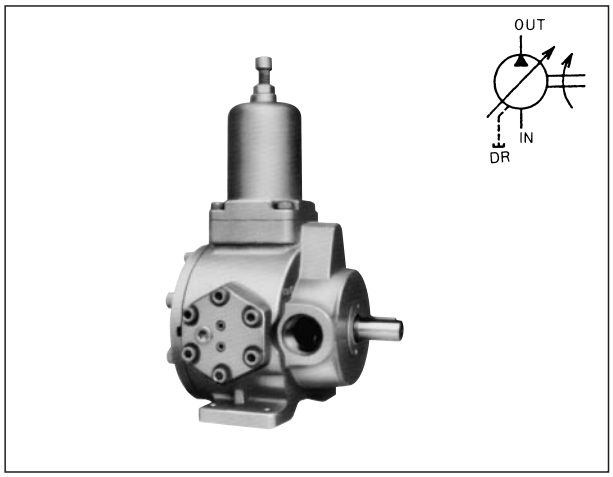
■ クーラント用ベーンポンプ



このクーラント用ベーンポンプは、従来のポンプとはまったく違った主旨により、設計された長尺物専用の切削油送り用ポンプです。

●特長

1．長寿命でしかも高性能です。
2．可変ポンプですから、リリーフ弁が不要です。
3．シリーズ化されていますので、用途に適した吐出し量が得られます。
4．取付寸法は従来の油圧ポンプと同じです。

●仕様

形　　式	無負荷時の吐出し量 L/min		最高使用圧力 MPa		圧力調整範囲 MPa		回転速度min⁻¹	
	1,000min⁻¹	1,200min⁻¹	SO	SW	SO	SW	最　高	最　低
WVP-VD1-G30-※-B	25	30	7	4	3～7	2～4	1,200	750
WVP-VD1-F30-※-B								
WVP-VF1-L56-※-B	47	56						
WVP-VF1-L90-※-B	75	90						
WVP-VF1-L120-※-B	100	120	4		2～4			
WVP-VG1-G160-※-B	130	160	7		3～7			

(注) 1.圧力調整範囲とは、デッドヘッド時の圧力調整範囲です。回転方向は、軸端より見て右回転です。
2.形式中の※印は、不水溶性切削油使用のときはSO、水溶性切削油使用のときはSWとなります。

●使用上の注意事項

ポンプ選定：ポンプ特性は、使用液、デッドヘッドセット圧力および回路などの使用条件により異なる場合がありますので余裕のあるポンプ選定をしてください。

●取扱い

1．取付け

基本的には、可変容量形ベーンポンプHVP-V※1シリーズと同じです。
ポンプ吸入口は、油面に対して同一平面かまたはそれ以下の位置に取付け、サクションフィルタ、ストレーナの位置はタンク底より200mm以下にならないように取付けてください。
ドレン配管は、ポンプドレン径またはそれ以上のサイズのものを使用し配管先端は必ず油中に入れてください。

2．切削粉の除去

タンク設計の段階で、切削粉が除去できるようあらかじめ配慮してください。また、最大50μmの切削粉はストレーナに入るまでに除去してください。

●切削粉の管理基準

切削油の種　類	使用圧力 MPa	コンタミ濃度 mg/L	コンタミ濃度 μm	加工品材料
水溶性切削油	3以下	500以下	50以下	アルミ(A L) 鉄(Fe)
	3～4	250以下		
不水溶性切削油	4以下	500以下		
	7以下	250以下		

3．切削油

WVP-V※1シリーズに使用できる切削油および推奨切削油は、次の通りです。

切削油の種　類	使用圧力 MPa	希釈倍率 倍	推奨油種・銘柄	油　温 ℃
水溶性切削油	3以下	50以下	JIS K 2241 W1種1～3号 W2種1号〔ハイクリンCF1(三洋化成)のみ〕	5～50
	3～4	25以下		
不水溶性切削油	4以下	――	JISK2241　1種1～5号 2種1～4号、11～14号	
	7以下	――		

4．保守管理

●サクションフィルタおよびストレーナの点検

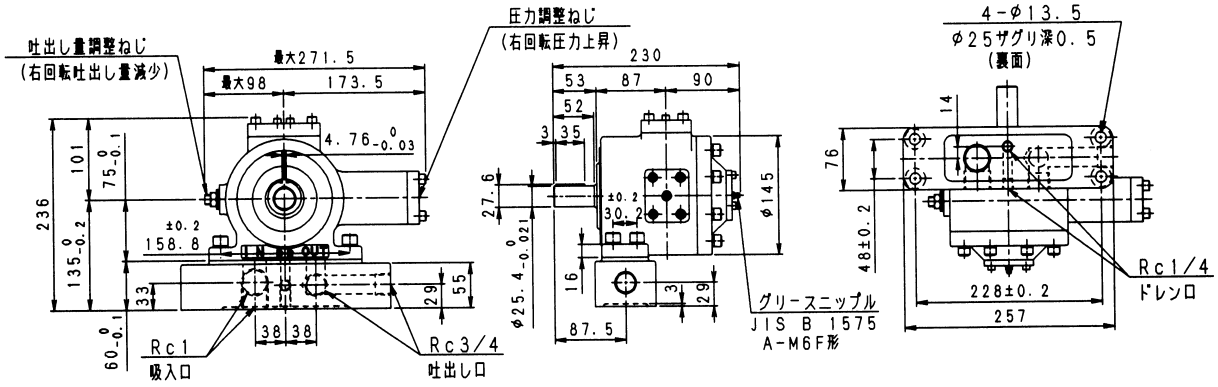
キャビテーション防止、ポンプ寿命延長のために、ポンプ吸入口には必ずバキューム計を取付けてください。
バキューム計が150mmHg以上になった場合には、サクションフィルタおよびストレーナを点検し、付着物を洗浄してください。なおストレーナのろ過精度は150メッシュ以上をご使用ください。
(注) 希釈倍率は上表の値を厳守してください。

●水溶性切削油の点検

水溶性切削油を使用される場合は、防錆性の低下、腐敗(バクテリアの発生) などが起きないよう点検してください。防錆性が低下すると、ポンプ内の錆が発生し性能の低下、ポンプ寿命の短縮などの原因になります。また、腐敗してバクテリアが発生すると、サクションフィルタ、ストレーナの目づまりやポンプ部品の腐食の原因となります。

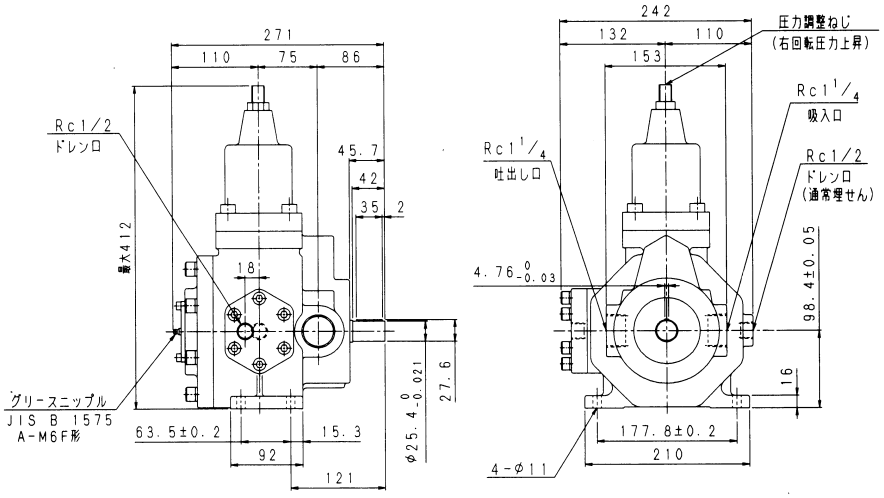
●外観寸法図

●WVP-VD1-G30-※-B



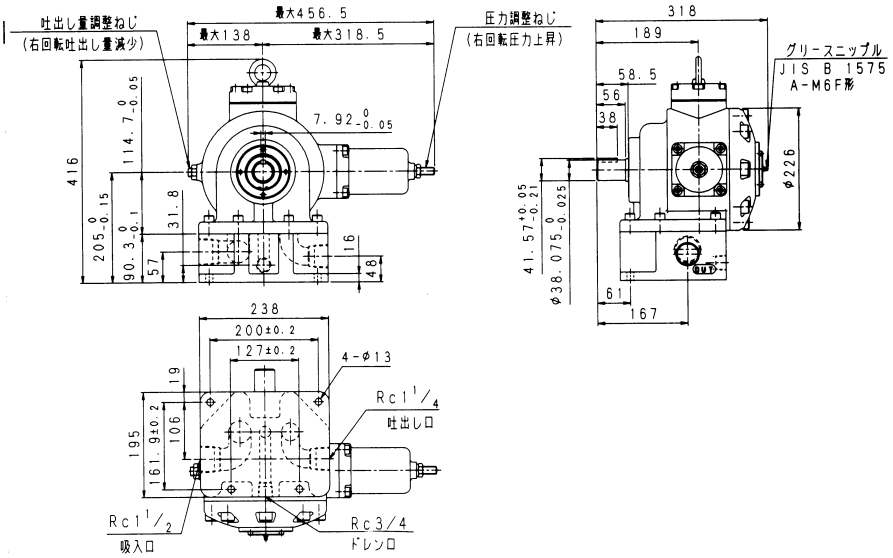
質　量　27kg

●WVP-VF1-L※-※-B



質　量　48kg

●WVP-VG1-G160-※-B

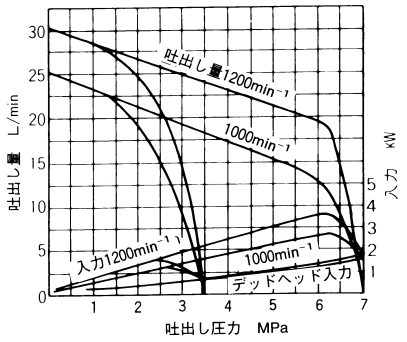


質　量　86kg

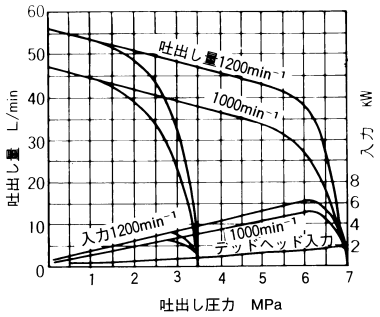
●特性

●不水溶性切削油用 （条件：温度30℃、粘度10.7㎟/s）

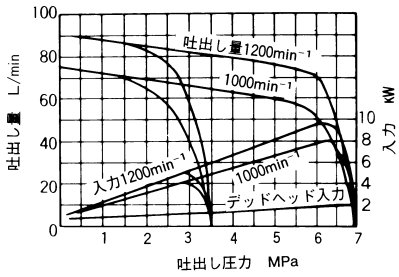
WVP-VD1-G30-SO-B



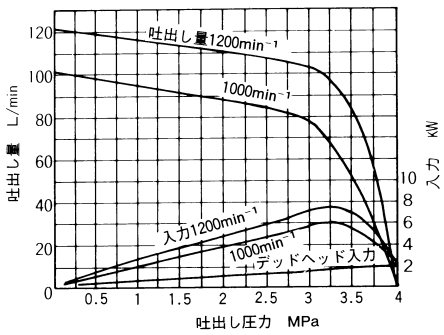
WVP-VF1-L56-SO-B



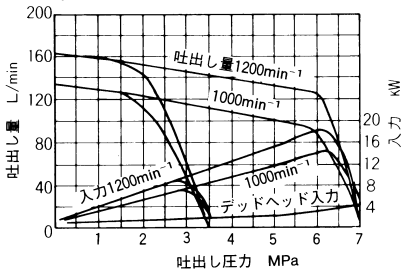
WVP-VF1-L90-SO-B



WVP-VF1-L120-SO-B

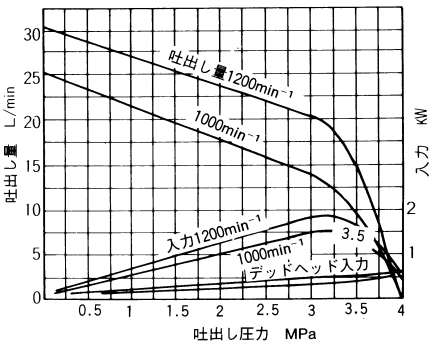


WVP-VG1-G160-SO-B

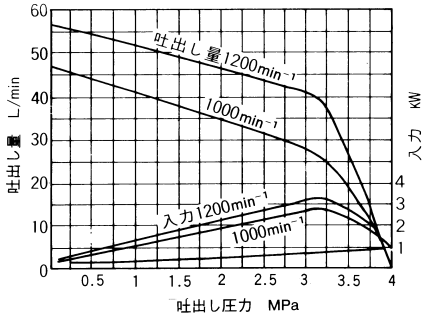


●水溶性切削油用 （条件：温度30℃、粘度0.9㎟/s）切削油Ｗ１種２号50倍希釈

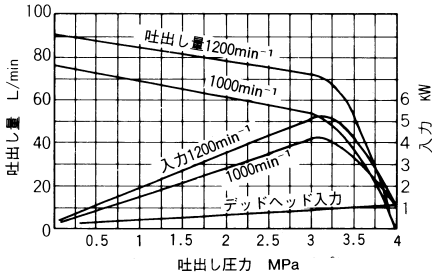
WVP-VD1-G30-SW-B



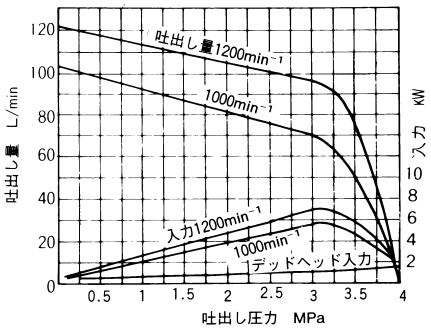
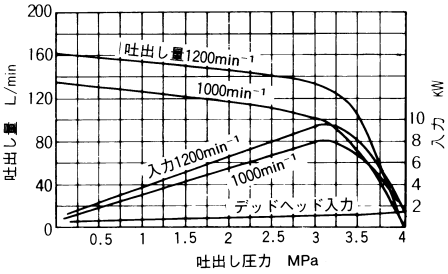
WVP-VF1-L56-SW-B



WVP-VF1-L90-SW-B



WVP-VF1-L120-SW-B



WVP-VG1-G160-SW-B